

社会教育の活動記 新入生に向けたガイドの作成

外国語学部 国際文化交流学科 3年 小林 萌恵

テーマは、「みなとみらい新発見と再発見—現代の風吹く港町で自分だけのロマン探し—」

ここには、私たち、人間科学部と外国語学部に所属する社会教育課程3～4年生の有志です。今回、2021年よりみなとみらいキャンパスへ入学する新生を対象に大学周辺紹介のガイド作成に取り組みました。新しく横浜周辺で暮らす学生・自宅から近く、大学周辺を知っている学生にも文化や歴史・魅力あふれる横浜をもっと知つてほしいと思い作成を進めました。今回は新生をイメージし、「出会い」というキーワードをもとに、これからその言葉に関連した場所を歴史的なスポットと、現代的なスポットに分けて紹介していきます。



みなとみらいの社会教育施設へ視察

④外交官の家

ヨーロッパの暮らしを再現し、作られていました。食卓のつくりも豪華で、まるで海外旅行に来た気分です！手軽に買えるお菓子やお土産も販売していました！私はステッカーを自分用にお土産として買いました！



贅沢な空間「外交官の家」

■現代的なスポット

①横浜美術館
横浜にゆかりある作家の作品やキャラクターをモチーフにした作品など、様々な美術作品が揃う美術館です。創作活動ができるワークショップは子どもから大人まで楽しむことができ、おすすめです。

■歴史的なスポット

①帆船日本丸・横浜みなと博物館
横浜港をテーマとした博物館で明るい雰囲気のなか、横浜港の歴史や仕組みを見学できます。操船シミュレーターなど体験できる展示やおしゃれなカフェ・レストランもあり、誰でも楽しめます。そして、国の重要文化財である帆船日本丸も船内の見学が可能です。都会に佇む船は一見の価値あります！

②海外移住資料館
日本と海外の結びつきを移住にまつわる歴史と文化から深く感じることのできる施設でした。留学生の方などは自分のルーツを探ることができ、おすすめです！

■歴史的なスポット

■歴史的なスポット

③神奈川県立歴史博物館
発展したみなとみらいの近くにありながらも、館内は明治時代の雰囲気と神奈川の歴史に触ることができます。他ではなかなか味わえない空間がオススメです！

①帆船日本丸・横浜みなと博物館
横浜港をテーマとした博物館で明るい雰囲気のなか、横浜港の歴史や仕組みを見学できます。操船シミュレーターなど体験できる展示やおしゃれなカフェ・レストランもあり、誰でも楽しめます。そして、国の重要文化財である帆船日本丸も船内の見学が可能です。都会に佇む船は一見の価値あります！

社会教育の活動記／「社会教育実習」の報告

みなとみらい周辺紹介のガイド作成に向けて

私たち、半期の長い時間をかけて、新入生に向けたみなとみらい周辺紹介のガイド作成を進めてきました。作成していく中で難しかったことは、決められた用紙の大きさと文字数でどれだけ魅力的な情報が伝えられるか。ということです。また、私たちは今回のキーワードである「出会い」というものを大事にし、紹介する場所選びをしたことや、実際に現地にも見学に行きました。実際に足を運んだことにより、簡単に実感のこもった楽しそうな情報を共有することができました。

最後に、私たちからのメッセージです。横浜周辺にはこのような魅力的なスポットがたくさんあります。ぜひ一度は訪れてみてはいかがでしょうか。そして新入

(③) 横浜人形の家
地域色豊かな人形や人間国宝の手による貴重な人形まで、100国以上のドールたちと出会える場所です！世界各国の民族人形や日本全国の郷土人形が壁いっぱいに立ち並ぶ様はまさに圧巻！自分の地元にはどんな伝統人形があるのか、ここに会いに行つてみませんか？

(②) 三井みなとみらい技術館
科学技術を肌で体感できる場所です。子どもだけでなく、大人も発電の仕組み、乗り物の操縦について楽しく学べます。また子どもを教えることに興味がある人は体験教室でボランティアもできます。



生のみなさん、ご入学おめでとうございます！楽しく充実した大学生活を送ってください！

(ガイド作成有志：外国语学部 小林萌恵、人間科学部4年・宮地佳奈子、3年・茂木明日美、河合佳織、戸本優、岩崎将也、山本真子)

「社会教育実習」の報告

社会教育課程履修学生の有志

■ 地元の魚を食べながら学ぶ取り組み

私は新潟市の北区にある北地区公民館で10日間の実習を行った。私は新潟市北区が地元である。私は将来新潟に戻つて仕事をしたいと思っているので、新潟市の現状を知るために北地区公民館で実習を行つた。公民館では、様々な事業に関わった。その中でも特に、イートファイッシュプロジェクトが心に残っている。

このプロジェクトでは、新潟市の魚の流通や魚の食べ方を実際に食べながら学んでいくというプロジェクトである。これらはおさかなマイスターという称号を持つ方から教えていただいた。小学生を対象にしたプロジェクトだったが、大人も知らないことがいくつも

あつたので大人を対象にしても面白いのではないかと感じた。参加してくれた子どもたちも楽しそうに参加していた。子どもたちの中には、魚が大好きで魚の名前をズバズバ答える子どもがいたので講師の方々も驚いていた。私はこのようなプロジェクトで、子どもたち同士・大人と子ども同士で接する機会が増えるので子どもたちの個性も知ることができた。何かを通じて

このように事業では子どもたちや講師の方々などの様々な立場の意見を聞くことができた。何かを通じて様々な人と話すことは貴重な体験になるだろう。

(社会教育課程・人間科学部人間科学科2年 板垣眞太)